

○ 赤松小学校では、毎年、給食センターへ感謝のメッセージを学級ごとに書き、届けることになっています。小森さんの学級では、一人一人がメッセージカードを書き、それを大きな紙にはることにしました。メッセージカードを書こうとしたとき、小森さんは、参考になりそうな資料があることを思い出しました。【資料A】は、小森さんが二年生の時に書いたメッセージです。【資料B】は給食委員会が例として書いたメッセージです。

二つの資料を読み、あとの問いに答えましょう。

二つの資料を読み、あとの問いに答えましょう。

【資料A】

いただきます。おいしいきゅう食をありがとうございます。
これからのおいしいきゅう食を食べさせてください。

こもり えいきち

こもり えいきち

【資料B】

いつもおいしい給食をありがとうございます。
僕たちの学級では、給食は、体育より人気があります。
この前、母に「給食のシチューが世界で一番おいしい。」
と話したら、少しムツとされました。今度、作り方を教
えてほしいそうです。
これから、おいしい給食、特にシチューを楽しみに
しています。

しています。

二つの資料を比べた小森さんは、受け取る相手を意識した書き方の工夫に気がつきました。次の1〜4のうち、【資料B】にしかない工夫を一つ選び、□に書きましょう。

次の1～4のうち、**【資料B】**にしかない工夫を一つ選び、☐に書きましょう。



- 1 具体的なエピソードを書く。
- 2 感謝の気持ちを書く。
- 3 給食センターへのお願いを書く。
- 4 好きなメニューを書く。

2 感謝の気持ちを書く。

3 給食センターへのお願いを書く。

4 好きなメニューを書く。

二 あなたなら、給食センターにどのようなメニューを書きますか。
次の【条件】に合わせて書きましょう。

次の【条件】に合わせて書きましょう。

【条件】

○ あなたや、あなたの学級の様子にもとづいて書くこと。

○ 八十字以上百字以内で書くこと。

[illegible]

組

番

氏 名